

科目コード	R24326	科目名	作業療法治療学総論（理論）				
履修区分	必修	開講期	2年後期	授業回数	15回	単位数	1単位
担当者	宮崎 洋幸						
授業の概要	<p>作業療法概論で履修した作業療法の歴史的な変遷・現代の作業療法の役割を理解した上で、作業療法に関する基本的な理論について概観する。その中で、作業療法が人間をどの様に見つめ、作業遂行機能が低下した対象者の生活や能力的な問題を「いかに解決するのか」を修得する。対象者の残存能力や適応力を引き出す作業療法が持つ、専門的な観点や専門用語などについて修得する。「作業療法を観る」という短編動画を視聴し、作業療法士の仕事をイメージとしてもち、その内容を受講シートなどを通じて双方向の講義を実施する。また、講義内容については、同様に受講シートを用いて能動的に授業内容をノートテイキングし、質問についてシートを通じて双方向の授業を実施する。動画や写真を用いた視覚的なイメージ化を重視した授業を取り入れている。</p>						
DPとの関連	慈愛ある豊かな人間性と人間を広い領域から捉える教養を身につけている						
	理学療法・作業療法を実践するための専門的知識・技術を身につけている						
	生命の尊厳や人間尊重を基本とする高い倫理観を持ち、自律して行動できる思考力や判断力を身につけている						
	理学療法士・作業療法士として課題を解決しようとする情熱と創意を持っている						
	地域社会・国際社会の一員として、専門職種と協働できる専門知識、コミュニケーション能力を身につけている						
2025年度以降の学則適用用者のDPとの関連を記載しています。2024年度以前の学則適用者は項目順や表現が異なりますので注意してください。 DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）=卒業までに身に付けるべき資質・能力							
到達目標	<p>作業療法における作業を治療的に活用することを理論的に理解し方法を説明できる。                  作業療法におけるプロセスの詳細を理解し説明できる。                  作業療法が人間をどの様に見るのか、作業療法が取り組む問題は何か、を中心に理解し説明ができる。</p>						
履修上の注意事項	<p>資料と教科書は必ず授業前に準備し、講義に間に合うように臨んでください。また、配布するプリントは、重複して説明することがあるので、毎回持参してください。受講態度として、許可のないスマートフォンの使用を禁止とし、授業に関係のない私語や居眠りを慎んでください。記述課題を作成する際に、生成AIの使用は、基本的に認めていません。</p>						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】				事前・事後学修	
	1	オリエンテーション・DVD鑑賞・作業療法の臨床観について【宮崎】				受講のポイント整理・感想・気づきシート作成（60分）	
	2	作業療法を観る 【宮崎】				受講のポイント整理・感想・気づきシート作成（60分）	
	3	作業療法を観る ・ 【宮崎】				受講のポイント整理・感想・気づきシート作成（60分）	
	4	作業療法を観る ・ 【宮崎】				受講のポイント整理・感想・気づきシート作成（60分）	
	5	AOTA作業遂行モデル 【宮崎】				受講のポイント整理・感想・気づきシート作成（60分）	
	6	AOTA作業遂行モデル 【宮崎】				受講のポイント整理・感想・気づきシート作成（60分）	
	7	AOTA作業遂行モデル 【宮崎】				受講のポイント整理・感想・気づきシート作成（60分）	
	8	作業療法実践の仕組み : 処方・面接・情報収集【宮崎】				受講のポイント整理・感想・気づきシート成（60分）	
	9	作業療法実践の仕組み : 初期評価計画立案と評価結果からの検討事項【宮崎】				受講のポイント整理・感想・気づきシート作成（60分）	
	10	作業療法実践の仕組み : 問題点抽出と焦点化、目標設定・作業療法介入計画立案【宮崎】				受講のポイント整理・感想・気づきシート作成（60分）	
	11	作業療法実践の仕組み : 症例報告サマリーに記載するための演習 1【宮崎】				受講のポイント整理・感想・気づきシート作成（60分）	
	12	作業療法実践の仕組み : 症例報告サマリーに記載するための演習 2【宮崎】				受講のポイント整理・感想・気づきシート作成（60分）	
	13	作業療法の理論 【宮崎】				受講のポイント整理・感想・気づきシート作成（60分）	
	14	作業療法の理論 【宮崎】				受講のポイント整理・感想・気づきシート作成（60分）	
	15	作業療法の理論（MTDLP・人-作業-環境モデル）・総括【宮崎】				受講感想・気づきシート作成（60分）	
成績評価方法	<p>受講シート・レポート課題30%と期末試験70%の割合で評定し、双方6割以上の到達で単位評定します。ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。</p>						
教科書	書名・著者（出版社）					ISBNコード	
	作業療法実践の理論 原書第4版・Gary Kielhofner（医学書院）					978-4-260-01975-0	
参考書	作業療法概論 日本作業療法士協会編（協同医学出版社）					978-4-7639-2118-5	
	作業療法の世界・作業療法を知りたい・考えたい人のために 第2版・鎌倉矩子他（三輪書店）					9784895902052	
	作業療法を観る・DVD&ワークシート付・菊池恵美子・斉藤佑樹（シービーアール）					9784908083167	
教員からのメッセージ	<p>2年次に経験した見学実習で臨床を見たイメージが重要です。その際の、作業療法士の介入に必要な考え方を理解し、修得する時間にして下さい。作業療法士は、どの様に人の作業をみつめ、治療的に活用するのかを学びます。臨床での実践をしていくために、何をどの様に考えることが必要なのかを、考えながら受講してください。</p>						
教員との連絡方法	<p>303研究室に在室中は、いつでも質問・相談などにきて下さい。連絡方法には、大学のメール（miyazhiroy@hcu.ac.jp）を使用して下さい。</p>						
実務経験のある教員	<p>旧厚生年金病院にてOT診療（整形外科、神経内科、脳神経外科、内科、外科の急性期～回復期、生活期）、精神科にてOT部門の運営（精神科OT、認知症性疾患治療病棟・療養病棟でのOT）、介護老人保健施設入所・通所のリハビリテーション部門の開設準備から運営および訪問看護からの訪問リハビリテーションを実施。非常勤OTとして、整形外科・内科クリニックのリハ外来診療、障害者支援施設の入居者に対するリハビリテーション計画に基づくヘルスプロモーション支援を実践中。また、地域で活動する起業しているOTと共に行政とタイアップした認知症予防事業に従事。OT各臨床における多くの経験を踏まえた対象者への対応技能や基本的な実践理念を土台にした実践的な経験談を交えた講義を行う。臨床的なエトスを教授する。</p>						